



本宮町では、東北自動車道の本宮インターチェンジ周辺開発の一環として、工業団地の造成を行っており、「沢田緑道」は、工業団地と周辺集落の緩衝緑地帯としての機能と、自然環境の保全を目的として整備が図られたものである。

整備にあたっては、特に緑の保全に配慮しており、高木・低木・株物とも豊富な量の植栽を施すことで、常に緑が見られ、また多くの種類を楽しむように、多彩な植物が選定されている。

また、地域住民や近隣企業の従業員の憩いの場となるように、散策路としての性格をもたせるため、ギャラリーウォール、四阿、ベンチなどを配置している。

このギャラリーウォールには、地元小学校児童の絵画を磁器タイルにして展示している。

DATA・BOARD④

- ① 福島県安達郡本宮町大字荒井字北ノ内60-8
- ② 延長：436.3m，幅員：10～12m，面積：5,554㎡
- ③ 四阿，散策路，ギャラリーウォール，ベンチ
- ④ 植栽，磁器タイル，オイルサンド舗装，インターロッキングブロックほか

